

かわさきしがいこくじんしみんだいひょうしゃかいぎ  
川崎市外国人市民代表者会議  
(だい 1 4 期 だい 1 年 だい 2 かい だい 2 日)  
ぎじろく  
議事録

1 日時 2022 (令和4)年9月11日(日) 午後2時00分～5時00分

2 場所 川崎市国際交流センター

3 出席者

(1) 代表者 21人

アブドウル ジャリル、李 智永、イトウ ユリカ キヤレン、グエン  
チュン ザン、タバ ラメス、ドウマヤス アリヤン、野田 ユウリー、  
ヒリストバ ガブリエラ、フィゲイロ キム リリアン、ブリツィナ タチヤナ、  
ペレーラ ラヒル サンケータ、ムハマド アイマン アリフ、楊 子宜、  
ユデク マルチン、尹 智夏、李 歆歆、李 晨、刘 英杰、林 芳安、  
レイバーマン ケビン、ロティニー フェデリカ

(2) 事務局

さとう 課長、佐藤 課長補佐、もりした たんとうかりちょう うえ しゅにん、いがらし しょくいん、  
たかはし せんもんちょうさいん  
高橋 専門調査員

4 傍聴者 9人

5 会議次第(公開)

(1) 開会

(2) 事務局説明

(3) 議事

(4) 事務連絡

(5) 閉会

【全体会】

ペレーラ委員長「それでは、これから川崎市外国人市民代表者会議、2022年度第2回第2日を開催する。今日は呉さん、グエン ヌー フオン ザンさん、バさん、マイさんが欠席だ。それでは、今日の日程と配布資料の確認について、事務局から説明をお願いします。」

(事務局佐藤課長補佐が説明)

ペレーラ委員長「次に、前回会議のまとめについて、事務局から説明をお願いします。」

(事務局高橋専門調査員が資料1に基づき説明)

ペレーラ委員長「何か質問はあるか。(なし) それでは、議事に入る。まずは、代表者の欠員と補充についてだ。事務局から説明をお願いします。」

(事務局高橋専門調査員が資料2に基づき説明)

ペレーラ委員長「何か質問はあるか。(なし) 何か意見はあるか。」

尹委員「期限を設けずに補充する、をくわえたらどうか。」

ペレーラ委員長「ほかにあるか。(なし) では、決をとる。第3回第1日から参加できるなら補充するに賛成の人は手を挙げてください。(8人) 第3回第2日までに参加できるなら補充するに賛成の人は手を挙げてください。(7人) 補充しないに賛成の人は手を挙げてください。(4人) 期限を設けずに補充するに賛成の人は手を挙げてください。(2人) では、第3回第1日から参加できるなら補充するに決まったので、事務局は手続きをお願いします。次は、2023年度の会議日程についてだ。事務局から説明をお願いします。」

(事務局五十嵐職員が資料3に基づき説明)

ペレーラ委員長「何か質問はあるか。(なし) では、日程案に賛成の人は手を挙げてください。(全員賛成) 会議日程が決まったので、みなさん予定の確保をお願いします。次は、審議テーマと部会の設置についてだ。まずは、部会の設置について事務局から説明をお願いします。」

(事務局高橋専門調査員が資料4に基づき説明)

ペレーラ委員長「何か質問はあるか。(なし) 意見はあるか。(なし) では、部会の数については案のとおり2つでよいか。賛成の人は手を挙げてください。(全員賛成) 次に、審議テーマの数については、案のとおり6つでよいか。(全員賛成) では、続いて審議テーマについてだ。事務局から説明をお願いします。」

いする。」

(事務局高橋専門調査員が資料4-1に基づき説明)

ペレーラ委員長「何か補足意見や質問はあるか。」

林委員「補足と質問がある。まず補足だが、1の情報について外国人版のLINEがあるとよいのではないかと思う。質問は、多言語ツールというのが何度か話の中ででてきたが、どういったものかあまり理解できていないので、補足説明が欲しい。」

ペレーラ委員長「たとえば、13期のときの例だと保育の利用申請の書類を多言語に翻訳した。」

事務局高橋専門調査員「少し補足をしたい。多言語ツールと呼んでいるものは、11期のころから取り組んでいるものだ。代表者会議のキーワードに「要求から参加へ」というものがあるが、11期のときに自分たちでもできるものをおかちとして残そうということではじめた。これまでに、保育制度の説明やチェックリスト、乳幼児健診の間診票、災害時のり災証明書など、さまざまなものを代表者自身が作成し、それを活用してくださいという提言をしてきた。市としてもありがたく使わせてもらっている。」

林委員「ツールについても部会を設置するのか。」

ペレーラ委員長「ツールのために部会をつくるわけではない。部会で審議していく中でツールをつくらうということになれば、それが提言になる。」

イトウ委員「質問だが、救急車は多言語対応しているということだったが、警察はどうか。」

事務局高橋専門調査員「対応していたと思うが、何語かなど正確なところは把握していないのでお答えできない。」

フィゲイロ委員「5の保育についてだが、一時保育に関してはいろいろと課題があると思う。とくに日本語が話せないと困るので、サポートができないかと思っている。それと、10の育児休暇で、これは国のことなのだが、川崎市でも何かできないかと思う。ハローワークに行くところとある程度情報がもらえて助かるが、無料の弁護士相談などできないかと思う。あと、11の就職活動のサポートだがやはり日本人と外国人では違うので、外国人を募集しているところとのマッチングが簡単にできるとよい。」

野田委員「16の医療・保険だが、詳しい説明を聞いて自分でアンテナを張ることも大事だなと思ったが、それもなかなか難しい。たとえば、

オリエンテーションなどで伝えられるとよいのではないかとおもう。」

李 勲 副委員長 「26の日本語学習の場の拡充についてだが、この提案をしたのはたまたまオリエンテーションに行ったときに出会った人が、日本語がまったく話せず、困っているのを知ったからだ。市民館や国際交流センターで日本語クラスがあるのも知っているが、時間帯が限られていたりして、通えなかったりする人も多い。たしかに企業と連携しなくてもよいが、もっと日本語を学べる場が必要だと思う。」

イトウ 委員 「多言語ツールがよいなとおもうのだが、いくつか候補がある中でどれに手を挙げたらよいのか迷っている。」

事務局 高橋 専門調査員 「多言語ツールをつくるとしても、実際に何をつくるかはこれからの審議の中で決めていくので、まずは関心のあるテーマに手を挙げていただくのがよいと思う。今、決定するわけではない。」

レイバ ー マン 委員 「27の外国人参政権についての補足説明だが、多くの人の理解が得られるテーマにすることはとても大事だと思う。私は参政権というよりも、2008年にできた住民投票条例について、外国人に知られているかということに関心があって審議したいとおもう。」

ペレー ー ラ 委員長 「私も少しだけ。9の子どものいじめ・異文化理解だが、この代表者会議の活動として何かできないかなとおもう。もう1つ、23の町内会・自治会の活用についてだが、コメントにもあったように、外国人をサポートするというだけでなく、外国人の参加を進めようという思いがある。外国人が参加することで、地域の方の不安も解消されるのではないかとおもう。一緒に何かするということが大事だと思う。ほかに何かあるか。(なし) それでは、この30個の中から6つに絞りたい。1人最大で3つまでで、順番に希望を教えて欲しい。」

- 1 . . . 9人
- 2 . . . 1人
- 3 . . . 2人
- 4 . . . 6人
- 5 . . . 1人
- 6 . . . 0人
- 7 . . . 0人

8 . . . 8 にん人  
 9 . . . 4 にん人  
 1 0 . . . 0 にん人  
 1 1 . . . 1 ひとり人  
 1 2 . . . 0 にん人  
 1 3 . . . 2 ふたり人  
 1 4 . . . 0 にん人  
 1 5 . . . 0 にん人  
 1 6 . . . 3 にん人  
 1 7 . . . 4 にん人  
 1 8 . . . 0 にん人  
 1 9 . . . 3 にん人  
 2 0 . . . 0 にん人  
 2 1 . . . 0 にん人  
 2 2 . . . 1 ひとり人  
 2 3 . . . 2 ふたり人  
 2 4 . . . 0 にん人  
 2 5 . . . 1 ひとり人  
 2 6 . . . 8 にん人  
 2 7 . . . 7 にん人  
 2 8 . . . 0 にん人  
 2 9 . . . 0 にん人  
 3 0 . . . 0 にん人

5つまでは決まった。残りの1つが9と17で同数だ。もう一度、2つで投票してもらおう。

9 . . . 9 にん人  
 1 7 . . . 1 2 にん人

それでは、6つのテーマが決まったので、次回からは部会を設置して審議していきたい。ここで一旦、休憩とする。」

( 休憩 )

ペレーラ委員長「それでは、再開する。次の議事は臨時会についてだ。事務局から説明をお願いする。」

(事務局高橋専門調査員が資料5に基づき説明)

ペレーラ委員長「今日の実行委員会で出た意見について、李歓歓さんから報告をお願いする。」

李歓歓副委員長「今日の実行委員会では、まずオープン会議というかたちで開催しようということで合意した。オープン会議というのは、代表者だけではなく、一般の参加者と一緒に議論するという意味だ。開催方法については対面で、申し込みについては事前申し込み制を基本として、定員に空きがあれば当日参加も認めるという案になった。議論するテーマについては、基本的には審議テーマに沿って進めるが、自由に意見を言える時間も設けたいという話になった。」

ペレーラ委員長「12月に予定している臨時会を実行委員会ではオープン会議として開催したいということになったが、何か意見はあるか。(なし)賛成の人は手を挙げてください。(全員賛成)その他のことで、何か質問や意見はあるか。」

イトウ委員「質問だが、自由に意見を言えるときというのは、割と発言があるのか。」

事務局高橋専門調査員「これまで、小さなグループにわかれてやったときと2つのグループにわかれてやったときがあったが、どちらも意見が出ないということはない。」

フィゲイロ委員「事前申し込み制というのはわかったが、人数は決まっているのか。」

ペレーラ委員長「人数については決定していない。運営にかかわることなので、事務局に確認、検討してもらおう。ほかに何かあるか。(なし)それでは、次の議事はかわさき市民祭りについてだ。事務局から説明をお願いする。」

(事務局五十嵐職員が資料6に基づき説明)

ペレーラ委員長「続いて、実行委員会で出た意見について、ヒリストバさんから報告をお願いする。」

ヒリストバ委員「すでに共有している情報だが、写真をただ貼るだけではなく、モニターを使って映像を流したりしたらどうかというアイデアが出ている。」

次回の会議までに写真を用意してきてほしい。テントのサイズは小さいそうなので、スポーツのようなアクティビティは難しそうだ。民族衣装など、自分の国の衣装を持ってこられる人がいれば、ぜひお願いしたい。飾りについても、国旗もよいが結婚式のように何か工夫できたらとも思っている。よくあるフォトスポットのようなものもできたらよいという意見も出た。ほかにもいろいろとアイデアが出たが、主なものは以上だ。」

ペレーラ委員長「何か質問や意見はあるか。」

ロティーニ委員「当日は家族を連れて行ってもよいか。一緒にテントでお手伝いなどしても大丈夫か。」

事務局五十嵐職員「事前に人数の把握はしたいが、基本的には大丈夫だ。」

林委員「3つある。1つ目に、飾りの写真などはサイズを指定してくれた方が、統一感が出てよいと思う。2つ目に、モニターについてはiPadでもよいかもしれない。3つ目に、当日の代表者のネームカードに出身地がわかるものがあるとよいかもしれない。」

ペレーラ委員長「飾りなどの提供については、事前に把握しておいた方がよいと思う。それでは、当日の参加者の役割分担をどうするかを決めたい。事務局でシフトをつくるか、当日の参加者が自分たちで決めるかだ。事務局がシフトをつくるという案に賛成の人は手を挙げてください。（17人）当日、自分たちで決めるという人は手を挙げてください。（5人）では、事務局はシフトの作成をお願いする。次に、ニューズレター編集委員会からの報告をお願いする。」

李晨委員「今日はNo.75の記事について話し合った。残りのスペースをどうするかということだが、12月末ごろに発行されるので、イタリアでのクリスマスのごし方と中国の旧正月のことを紹介することにした。イタリアのクリスマスについてはロティーニさんが、旧正月については私が記事を作成することになった。」

ペレーラ委員長「それでは、今日の議事は以上だ。事務局から事務連絡をお願いする。」

#### 【事務連絡】

- ・議事録の確認について
- ・オリエンテーションの実施について

・調査の協力依頼について

ペレーラ委員長「これで、今日の日程は終了だ。次回の会議は、10月16日、日曜日、ここ、国際交流センターで開催する。これで、2022年度第2回第2日の会議を終わりにする。」